



学 び 舎

門川中学校 学校便り
令和7年12月23日 No.9
文責：校長 永 富 雅 樹

2学期が終了します

12月24日で2学期終業の日を迎えます。2学期には、秋桜祭、社会人よのなか教室（1年生）、修学旅行（2年生）などの行事もあり、子どもたちは自分の力を伸ばすべく、授業や行事などの様々な場面で全力を出し切って取り組んでくれたと感じています。3年生は、2回の実力テストがあり、入試説明会、三者面談が実施され、自分の進路を決断する時を迎え、学習に取り組む態度も向上してきたようです。

一方で、先月の保護者からの学校評価では、「授業に集中できない環境の状況」「クラス一体となって取り組めず、ふざけが見られる行事」「自転車で登下校時にヘルメットを着用していない様子」「校内の器物破損や不要物の持ち込み」など心配な御意見が出されました。現状を解決していくために、子どもたちに活動の意義や目的を伝え、自分たち自身でその先どうなるのか想像させ、これからの門川町を支えていく人材に成長できるように保護者との協力を重ねていきたいと思ひます。



また、先月お伝えしましたが、冬休みにおいて、携帯電話やスマホ等の使用に関して心配な面があります。各家庭で使用時間などルールについて、再度確認する時間を設けて、メディア漬けやネット依存にならないように、生活のリズムや効率的な時間の使い方がうまくいく冬休みになるようお願いします。



下校時避難訓練の実施

町内小中学校一斉に下校時避難訓練が9日（火）に計画され、避難場所14か所で実施されました。前日の8日には青森県東方沖を震源とする震度6強とする地震が起き、津波警報が出されたところでした。この訓練は令和2年度から行われ、町全体で自然災害に対する対応を意識している姿勢が感じられる取組です。当日は、PTA防災委員会や町消防団など地域の方々との協力を得て実施されました。災害の訓練は、よく「素振り」だと表現され、繰り返しの練習によって、災害が起きた時に、適切に判断し、迅速に行動できるとされています。「自分の身は自分で守る力」を付けられた訓練だったと思ひます。地域の皆様、御協力ありがとうございました。



新入生説明会の開催

16日（火）に令和8年度入学の新入生説明会が実施されました。町内の3つの小学校6年生の児童と保護者の参加で、あと3か月半後に迎える中学校生活への心構えを高めてもらいました。生徒会役員による紹介動画の後は、説明中心になりましたが、しっかりと話を聞いていました。今の1年生の皆さんも、説明会を聞いた時から1年が過ぎ、今の自分の成長を感じ取れているでしょうか。中学生の皆さんも、初心の気持ちに立ち返って、今後の中学校生活を過ごしていきましょう。



第35回吹奏楽部定期演奏会

12月7日（日）に吹奏楽部による定期演奏会が町総合文化会館で開催されました。会場はほぼ満席で、3部構成で、観客の参加もある内容もあり、会場が一体となる素晴らしい演奏会でした。当日の内容が、夕刊デイリーの12月13日の記事にもなっていました。



職場体験学習の実施

12月4、5日に2年生は、町内外の42事業所で職場体験学習が行われました。今年は、修学旅行の日程も関係もあり、12月に実施しました。働くことの意義や喜び、厳しさを実感し、教科書だけでは学べない社会の仕組みやマナーを習得し、将来の進路や生き方を具体的に考えるきっかけにして欲しいという願いで行われました。そして、地域の産業が私たちの生活を支えてくれていることに気付いてくれたでしょうか。地域の事業所の皆様、御理解と御協力ありがとうございました。